

平成22年度 当別町表彰式

当別町の発展に尽くされた方や善行があった方の功績をたたえるため、当別町表彰式が11月3日にゆとろで行われました。

※受賞理由の経歴は主なるものを掲載（経歴については平成22年9月現在）。

町政功労者賞

島田 裕司さん（太美町）

町議会議員 平成7年5月～現在

鈴木 桂子さん（美里）

民生児童委員 昭和61年12月～現在

村井 政広さん（幸町）

体育指導委員 昭和54年4月～平成18年4月

自治貢献賞

吉成 賢二さん（金沢）

農業委員会委員 平成8年7月～現在

松尾 友昭さん（太美町）

選挙管理委員会委員 平成7年12月～現在

社会貢献賞

宿田 尚信さん（金沢）

統計調査員 昭和51年2月～現在

善行賞

前川 二郎さん（札幌市）

田代 裕美子さん（東京都）

泉亭 俊徳さん（末広）

高橋 哲夫さん（金沢）

新井 修さん（札幌市）

新井 英貴さん（札幌市）

ハッピーバレーゴルフクラブ札幌
ハッピーバレー株式会社
代表取締役会長

今井 眞さん（茂平沢）

株式会社ロイズコンフェクト
代表取締役

山崎 泰博さん（札幌市）

安藤 和子さん（錦町）

泉亭 俊英さん（太美町）

近藤 田鶴さん（春日町）



向かって前列左より

- ・吉成良子さん（吉成賢二さん代理）
- ・島田裕司さん・泉亭町長・鈴木桂子さん
- ・村井政広さん・松尾友昭さん

向かって後列左より

- ・山内教育長・泉亭俊徳さん
- ・岩崎登さん（田代裕美子さん代理）
- ・株式会社ロイズコンフェクト
専務取締役 村田輝夫さん
- ・ハッピーバレー株式会社
常務取締役 支配人 田部井悟さん
- ・近藤副町長

ありがとうございました ふるさと納税



平成21年10月から平成22年9月までの寄付の状況

62件 1,051万円

平成20年9月から始まったふるさと納税制度を活用して、当別町出身の方をはじめ、当別を応援したいという皆様から、心のこもった多くのご寄付をいただきました。

お寄せいただいた寄付金は、地域ブランドづくりを含めた当別町のPRや、農産物をPRする販売促進事業など、個性豊かなまちづくりを推進するための各種事業に活用させていただいております。

▼問合せ 企画課企画振興係 (☎ 23 - 3042)

このような取り組みにふるさと納税が活用されました

1

軽トラ・マーケットなど札幌市内農産物直売事業

58万3千円

農家のみなさんが普段使用している軽トラックに、その日採れた新鮮野菜を積み込み、イベント会場で販売する「軽トラ・マーケット」を本年度も開催しました。

昨年度に引き続き、札幌市厚別区において大規模開催のほか、その事前のPRとして、厚別区民まつりや大丸札幌店前で農産物の直売を行いました。

札幌の近くで新鮮な野菜を買うことができる、農業のまちとしての当別町を、これからも積極的にPRしていきます。

◆とうべつ軽トラ・マーケットPR事業

「ディスカバリー北海道 産直マルシェ」

開催日：平成22年7月21日（水）～25日（日）

会場：大丸札幌店 正面玄関前

「厚別区民まつり」

開催日：平成22年7月31日（土）

会場：札幌市厚別区「ふれあい広場あつべつ」

◆とうべつ軽トラ・マーケット

会場には7,000人の方が来場され、大盛況でした。

開催日：平成22年8月28日（土）

会場：札幌市厚別区「ふれあい広場あつべつ」



2

ポスター・パンフレット・P V作成等 P R 事業

296万3千円

当別町を道内外にP Rするため、ポスターやチラシを作成したほか、各種パンフレットの整備を行いました。

また、映像で当別町をP Rするため、プロモーションビデオ（P V）を作成しました。昨年度は雪国ならではの生活を紹介する映像を、今年度はイベントなどで賑わう夏の当別を紹介する映像を作成しています。

なお、冬バージョンのP Vは町ホームページにて公開しています。



3

当別町 P R イベントの実施

157万6千円

北海道一の利用者数を誇る札幌駅コンコースで、当別町のP Rイベントを7月23・24日の2日間で開催しました。平成24年春に札幌市と当別町を結ぶJ R 学園都市線が電化され、札幌当別間が30分台で移動することが可能となることから、移住や観光をテーマに展示を行ったほか、当別町を題材としたクイズ大会やふとみ銘泉の足湯コーナーの設置を行いました。

また、軽トラ・マーケットP R事業と同日開催としたことで、相乗効果を図ることができました。



4

「どさんこプラザ」出展事業

102万円

北海道が東京都有楽町に設置するアンテナショップ「どさんこプラザ」にて、8月26日から29日までの4日間、当別産の農産物（トウモロコシ、じゃがいも、ブロッコリー）および農産加工品（ベーコン、ウインナー、トマトジュース）の販売を行いました。

毎朝直送の朝もぎトウモロコシの試食を交え販売したところ、当別産の新鮮野菜は来場者に大好評で、4日の短期間にも関わらず、2度買いにくるお客様もいました。

また、当別町のパンフレットコーナーも設置し、観光や農産加工品などのP Rを行ったところ、用意したパンフレットが足りなくなるほどの盛況ぶりでした。

5

「HUG マート」出展事業

63万円

札幌市の狸小路アンテナショップ「道産食彩HUG マート」にて、当別産農産物や加工品を通年で出品しています。新鮮な野菜を毎日直送していることから、来場者の評判も高く、多くのリピーターで賑わっています。平成21年度の売上額は約800万円、「HUG マート」出展事業者中第2位でした。

店の一角を利用して、当別町プロモーションビデオの放映やパンフレットの配置を常時行うことで、来場者に対する当別町のP Rを行っています。また、昨年12月には姉妹都市であるスウェーデン王国レクサンド市で行われるお祭り「ルシア祭」にちなみ、スウェーデンフェアを開催しました。

6

宇和島市道の駅出展事業

39万円3千円

当別町と姉妹都市提携を結んでいる愛媛県宇和島市の道の駅「きさいや広場」にて、「とうべつ市場 in 宇和島」を9月25・26日の2日間で開催し、トウモロコシ2,000本をはじめとした農産品や、いも団子汁など加工品の販売を行いました。

いも団子汁の販売は、商品開発を行った商工会女性部が現地で販売を行うなど、大盛況となりました。

